



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 日本化学工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4092 URL <https://www.nippon-chem.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 棚橋 洋太
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 熊田 雄司 TEL 03-3636-8038
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,930	△8.0	349	△61.4	450	△55.0	287	△58.8
2023年3月期第1四半期	9,711	△4.5	905	△38.3	1,000	△33.0	698	△35.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 479百万円 (17.7%) 2023年3月期第1四半期 406百万円 (△43.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	32.68	—
2023年3月期第1四半期	79.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	74,046	42,412	57.3
2023年3月期	72,897	42,241	57.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 42,412百万円 2023年3月期 42,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	5.1	1,600	23.8	1,600	13.3	1,000	16.9	113.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	8,922,775株	2023年3月期	8,922,775株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	110,223株	2023年3月期	110,223株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	8,812,552株	2023年3月期1Q	8,801,689株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症における社会経済活動が緩和され、緩やかに持ち直しつつあるものの、原燃料価格の高騰や円安の進行、さらにウクライナ情勢の長期化等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画に掲げる成長戦略の推進と成果の実現に向け、「成長事業の拡大」、「グローバル化の推進」、「経営基盤の強化」という3つの重点施策を全社一丸となって取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間においては、液晶や半導体及び通信向け、一般工業向け等の主要取引先における販売数量が低調に推移していることから、売上高は89億3千万円（前年同期比7億8千1百万円減）となり、営業利益は3億4千9百万円（同5億5千5百万円減）となり、経常利益は4億5千万円（同5億5千万円減）となりました。

この経常利益に固定資産売却益1千万円の特別利益を加え、固定資産除却損2千5百万円の特別損失及び法人税等1千1百万円を差引き、更に法人税等調整額1億3千5百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8千7百万円（同4億1千万円減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①化学品事業

化学品事業では、クロム製品はめっき向けや耐火物向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。シリカ製品は堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。燐製品は液晶や半導体、工業用向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。この結果、化学品事業の売上高は、42億1千9百万円（同13億3千5百万円減）となりました。

②機能品事業

機能品事業では、ホスフィン誘導体は量子ドット向けが大幅に落ち込んだものの、海外向け触媒が大幅に伸びたことにより、売上高は大きく増加しました。農薬は主要顧客向けが大幅に伸びたことにより、売上高は大きく増加しました。電池材料は原燃料高を起因とする販売価格の改定により、売上高は大きく増加しました。電子セラミック材料は通信向けが大幅に落ち込んだものの、自動車向けが大幅に伸びたことにより、売上高は増加しました。回路材料は接着剤向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。高純度電子材料は、一部製品が大幅に伸びたことにより、売上高は大きく増加しました。この結果、機能品事業の売上高は、43億2百万円（同5億6千9百万円増）となりました。

③賃貸事業

賃貸事業は、堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。この結果、賃貸事業の売上高は、2億2千8百万円（同0百万円増）となりました。

④その他

書店事業は、低調に推移したことにより、売上高は大きく減少しました。この結果、報告セグメントに含まれない事業セグメントの売上高は、1億7千8百万円（同1千5百万円減）となりました。

当社グループは、成長戦略の推進と成果の実現に向け、引き続き重点施策（「成長事業の拡大」、「グローバル化の推進」、「経営基盤の強化」）に取り組み、収益力の強化を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億4千8百万円増加し、純資産は1億7千万円増加しております。その結果、自己資本比率は57.9%から57.3%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、現金及び預金が2億4千8百万円減少し、商品及び製品が9億6千1百万円増加し、仕掛品が2億4千9百万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が8千2百万円減少し、投資有価証券が3億4千2百万円増加しております。

流動負債では、支払手形及び買掛金が5億7千3百万円増加し、短期借入金が9億8千3百万円増加し、賞与引当金が2億7千2百万円減少し、設備関係未払金が3千1百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が3億7千3百万円減少し、繰延税金負債が2億1千6百万円増加しております。

株主資本では、利益剰余金が2千万円減少しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が2億1千3百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,841	7,592
受取手形	945	1,033
売掛金	9,844	9,837
商品及び製品	5,087	6,049
仕掛品	3,597	3,847
原材料及び貯蔵品	4,231	4,196
未収消費税等	101	95
その他	592	509
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	32,228	33,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,212	37,263
減価償却累計額	△24,086	△24,327
建物及び構築物（純額）	13,125	12,936
機械装置及び運搬具	19,963	20,070
減価償却累計額	△10,811	△11,344
機械装置及び運搬具（純額）	9,152	8,725
土地	7,466	7,459
建設仮勘定	2,122	2,713
その他	6,524	6,561
減価償却累計額	△5,639	△5,727
その他（純額）	884	834
有形固定資産合計	32,751	32,669
無形固定資産		
その他	411	372
無形固定資産合計	411	372
投資その他の資産		
投資有価証券	6,292	6,634
長期貸付金	0	0
繰延税金資産	102	100
退職給付に係る資産	848	871
その他	284	272
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	7,506	7,857
固定資産合計	40,669	40,898
資産合計	72,897	74,046

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,618	4,192
短期借入金	7,487	8,470
未払法人税等	29	7
未払消費税等	12	17
賞与引当金	400	127
設備関係未払金	2,957	2,925
その他	2,987	2,857
流動負債合計	17,492	18,598
固定負債		
長期借入金	9,289	8,916
繰延税金負債	1,041	1,257
退職給付に係る負債	769	812
その他	2,063	2,049
固定負債合計	13,163	13,035
負債合計	30,656	31,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,267	2,267
利益剰余金	30,910	30,889
自己株式	△307	△307
株主資本合計	38,627	38,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,970	3,184
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	78	81
退職給付に係る調整累計額	565	539
その他の包括利益累計額合計	3,614	3,805
純資産合計	42,241	42,412
負債純資産合計	72,897	74,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,711	8,930
売上原価	7,568	7,268
売上総利益	2,143	1,661
販売費及び一般管理費	1,237	1,311
営業利益	905	349
営業外収益		
受取利息及び配当金	73	73
持分法による投資利益	2	29
その他	75	52
営業外収益合計	150	155
営業外費用		
支払利息	20	24
休止固定資産減価償却費	8	12
その他	26	17
営業外費用合計	55	54
経常利益	1,000	450
特別利益		
固定資産売却益	—	10
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	11	10
特別損失		
固定資産除却損	11	25
特別損失合計	11	25
税金等調整前四半期純利益	1,000	434
法人税、住民税及び事業税	133	11
法人税等調整額	168	135
法人税等合計	301	146
四半期純利益	698	287
親会社株主に帰属する四半期純利益	698	287

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	698	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△288	213
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	24	2
退職給付に係る調整額	△27	△25
その他の包括利益合計	△291	191
四半期包括利益	406	479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406	479

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,555	3,733	228	9,517	193	9,711	—	9,711
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	92	5	97	65	163	△163	—
計	5,555	3,825	233	9,615	259	9,874	△163	9,711
セグメント利益	683	86	136	906	6	913	△7	905

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,219	4,302	228	8,751	178	8,930	—	8,930
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	16	5	22	71	93	△93	—
計	4,219	4,319	234	8,773	249	9,023	△93	8,930
セグメント利益又は 損失(△)	138	93	131	363	△4	358	△8	349

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。